

平成28年度

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

事業所名 とらいあぐる なかま

更新日時：2017年2月20日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分な広さがある為、工夫して活動をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		段差等はないが、手すりはなく、靴の脱ぎ履き等配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々のミーティングにて随時話し合いが出来る環境を作っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		取り組みが開始されたばかりのため、今後業務改善のために活用していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		有識者による外部評価は行っているが、第三者については今後検討します。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修、外部研修に積極的な参加、研修内容報告をしています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者にアセスメントの聞き取りや書き取りでニーズを伺い、計画の作成・評価を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		個人記録中心となっていますが、今後使用を検討します。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			週案にて活動プログラムを立てています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			様々な活動の取り組み、お子様に合わせたルール、レベルアップ等考えながら取り組んでいます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		土曜日はアート活動、長期休みには外出行事等の工夫を行っていますが、日々取り組める課題を検討しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			それぞれのお子様に合わせ計画を作成し、内容提供しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	○			終了後必ずミーティングを行い、療育内容、個人情報の共有を行っています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		新しいスタッフにも伝えていきます。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校による為、全学校と取れる様工夫しながら行っていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	現在いませんが、必要があれば連絡体制を取ります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	今まで経験がないが、必要に応じて対応出来る体制でいます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	交流を望まれないご家庭もある為、情報交換も含めて検討します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		地域の子ども部会研修等に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎等でお話しの場を設けています。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		スタッフの経験やスキルアップ等、適切な助言が行えるよう学習しています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者会、保護者参加型事業所交流イベント等を行っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月の通信、ブログをホームページにて公開しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	行事への参加はしてるが、招待は今後検討します。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止マニュアルを作成し、外部研修にも参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		

平成28年度

事業者向け

児童発達支援自己評価表

事業所名 とらいあんぐる つばさ

更新日時：2017年2月20日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		取り組みが開始されたばかりのため、今後業務改善のために活用していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		有識者による外部評価は行っているが、第三者については今後検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社外・社内の研修に積極的に参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		日々の記録が中心ですが、今後アセスメントツールの使用を検討します。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			外出行事を取り入れたり、土曜日はアートクラスを行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			個別活動、集団活動はそれぞれお子様に合った内容を提供し、お子様の様子を考えた計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	○			終了後のミーティングで、日々の気づきなど利用者の様子を共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか		○		周知していきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	幼稚園や保育園との情報共有(行事予定等の交換、子どものお迎え時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			
	23	就園前に利用していた保育所や認定こども園等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24	幼稚園や保育園を卒業し、児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて対応しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	預かりを行う機関との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	外部施設を利用するなど障がいのない子どもと一緒に遊ぶ機会を検討します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			子ども部会の研修に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者参加行事は行っていますが、保護者会を今後行う予定です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月通信を発行しています。事前に行事が決まっている際は、送迎表に記載してお知らせしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後検討していきます。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	職員は周知しているが、保護者はまちまちなため、周知を徹底する。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	定期的に今後行っていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止マニュアルを作成し、外部研修にも参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			